



豊中のぞみ会後援会会報

後援会だより

NO.15号 2022年(令和4年)8月

豊中のぞみ会後援会 会長 大矢寛治 ご挨拶



当会第5期の最終年度を迎え、前会長、故日下部吉彦氏の後任として、会長に就任致しました。会員の皆様には、永年に亘り社会福祉法人豊中のぞみ会理事長として大変お世話になり、この場をお借りし厚くお礼申し上げます。昨年6月、法人理事長に星屋好武氏をお迎えし、法人の将来を託すことが出来たことを感謝しています。申すまでもなく重度の知的障がい者が地域の中で、その個性が尊重され、安全安心のうちに楽しく介護生活を送ることができるよう運営に工夫と努力を重ねております。福祉事業の経営には公的援助と共に、市民の皆様の深いご理解暖かいご支援をいただけることが大きい励みとなり、その媒体として後援会の活動が期待されています。のぞみ園、のぞみ荘の利用者の高齢化、施設の老朽化と共に後援会スタッフの高齢化対応も喫緊の対応が迫られている昨今です。今後とも、皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。新型コロナ禍も三年に及びますが皆様の一層のご自愛をお祈り申し上げます。

< ひと回り大きな輪に >

2008年(平成20年)1月発行 後援会だより創刊号より

前会長 故日下部吉彦氏メッセージ

豊中のぞみ会後援会会長 日下部吉彦氏 (音楽評論家)

いま、全国的にサッカー人気が高まっています。まさに、ひところのプロ野球人気をしのぐ勢いです。このサッカー人気を支えているのが、いわゆるサポーター、熱狂的ファンのグループです。それぞれの地域に密着したファンがいるからこそ、そのチームは強くなります。

社会福祉法人とサッカーチームを、同じように見ることはできませんが、それぞれの施設を、それぞれの地域が支えなければならないことは同じです。昔は、家族や親族だけの責任に任されていたが、今は、社会全体の責任で面倒を見るのが当然でしょう。(中略) 後援会の会員数も200人を超えようとしています。会員のみなさん、私たちの支援の輪を、もうひと回り大きくしようではありませんか。「後援会だより」創刊に当たって、このことを呼びかけたいと思います。

◀ 後援会活動のあゆみ ▶

◆後援会第5期役員期中改選の結果、新会長に大矢寛治氏が選ばれました◆

現第5期役員は2020年4月より2023年3月までの3年間の任期を勤めますが、社会福祉法人豊中のぞみ会の人事異動により、2021年7月理事長大矢寛治氏が退任、星屋好武氏が就任されております。豊中のぞみ会后援会会長は現在、日下部吉彦氏の亡き後、会長代理を置き対応してきましたが、2021年度期末理事会に推薦し、後援会員のご承認を得て2022年4月より後援会会長に就任いたしました。又新たに星屋好武氏が理事に加わりました。新組織で活動いたします。ご支援ください。

◆社会福祉法人豊中のぞみ会への期末寄附を収めました◆

皆様からお寄せいただいている後援会年会費を積み立てると共に、後援会が協賛する豊中のぞみ会チャリティーコンサートを企画開催し、その収益金を併せ、毎年3月の期末に後援会理事会に諮り寄付額を決定しています。2021年度のコンサート企画は断念し、準備金の中から2021年度寄付金を捻出し7万円を後援会年会費積立金より15万円、計22万円を寄付いたしました。ご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。

詳細は5頁に記載の決算関係記事をご参照ください。

◆恒例の豊中教会愛光バザーは中止となりましたが、「フリーマーケット」に出店しました◆

愛光フリーマーケット：2021年11月21日（日）

於日本キリスト教団 豊中教会 愛光バザーの賑わい⇒
コロナ禍第5波はようやく収束しましたが、オミクロン株の感染防止の為
恒例の愛光バザーは中止となり、小規模のフリーマーケットが教会内で
行われました。のぞみ園も出店させていただきました。暖かいご支援を
いただき2万円余の売上となりました。感謝!!



NEWS

第28回チャリティーコンサート開催決定!

コロナ禍の中、イタリアの病院屋上から医療従事者を慰めた話題の

ヴァイオリニスト 横山令奈さんの出演 ご期待下さい チラシ配布中!!

クレモナの病院屋上で演奏する横山令奈



日時：2022年10月2日（日）2時30分開演（開場2時）

会場：日本キリスト教団 豊中教会

出演：横山令奈（ヴァイオリン）、杉林岳（ピアノ）

入場料：2,500円（自由席）

横山令奈さんは、一昨年新型コロナの蔓延が激しかった北イタリア・クレモナの病院の屋上から医療従事者を慰め、人々に感動を与えました。日本でもテレビなどで話

題となったのでご存知の方も多いと思います。昨年、8月10日号のニューズウィーク誌（日本語版）で「世界が尊敬する日本人100」に選ばれました。

◆後援会年会費納入者、並びに寄附金納入者ご芳名◆ ご厚志感謝

〔敬称略、五十音順〕

後援会年会費 2021 年度領収(2021 年 4 月～2022 年 3 月)

〈個人会員ご芳名〉

(ア行)浅田洋一、安部良一、猪狩育子、伊藤博美、井上美智子、今村和子、岩村久子、内木場周子、大杉美耶子、大石昌生、大林繁、岡村郁子、岡村知明、小笹彰三、小笹和子、押方愛子

(カ行)貝越啓子、金川信人、川嶋巖、菊本嘉一、菊本祐子、北之坊恵子、木元英子、国定美佐子、功刀千尋、黒田幸恵、香西春美、上月邦彦、小林英子、小林陽子、小足雅子

(サ行)酒井龍、坂上ユキヨ、佐藤雅子、清水一道、資延恭子、須賀敬一、宗倉啓、宗倉勤、宗倉浪江、園部泰子

(タ行)高田真策、高橋愛、高橋昌子、竹内智意子、田中浩子、津川淳子、巴玲子、鳥井満代

(ナ行)中村明比古、仲啓介、西口敏子、西原浩、西村路子、仁科陽子、新田義邦

(ハ行)鎌倉義明、平井弥生、福永昭子、藤本利依子、辺牟木秀美、細見茂、

(マ行)松代和子

(ヤ行)矢野和子、矢野忠誠、山崎幸子、山住栄美子、弓削田文子

〈法人会員ご芳名〉

赤三電工(株)、有泉歯科医院、合同会社すまいる

後援会年会費 2022 年度領収(2022 年 4 月～2022 年 7 月現在)

〈個人会員ご芳名〉

(ア行)安部良一、猪狩育子、井上三千代、大石昌夫、緒方国博、小村仁

(カ行)金川信人、河井昌治、河田智子、河田稔、河端彪、木本英子、黒田幸恵、小足雅子、香西春美、上月邦彦、後藤すざん、後藤正敏

(サ行)酒井龍、下口由紀子、資延恭子、須賀敬一、宗倉勤

(タ行)高橋愛、竹内智意子、巽君子、田中浩子、常俊容子、鳥井満代

(ナ行)中島悟、永澤市子、長島順子、中津智恵子、中村明比古、西口敏子、西原浩、西村路子、仁科陽子、野田かず子

(ハ行)福永昭子、藤澤京子、藤本利依子、細見茂、堀謙次郎、堀美代子

(マ行)森明子、森田千恵子

(ヤ行)矢野忠誠、横枕正美

〈法人会員ご芳名〉

合同会社すまいる、NADIX 株式会社

〈後援会への寄附金領収、ご芳名〉

2021 年度

愛光フリーマーケット、木元英子、高橋昌子

巴玲子、中村明比古、長島順子、橋本登代子

2022 年度(2022 年 7 月現在)

小村昭、巴玲子

★年会費納入者等のご芳名に、万一記載漏れ、間違いがありましたら、お知らせくださいますようお願い申し上げます。

2021年度 豊中のぞみ会後援会決算報告

2021年（令和3年）度 後援会会計

2021年11月教会フリーマーケット出店会計

収入		支出		収入		支出	
科目	金額	費目	金額	科目	金額	費目	金額
繰越金	23,720	事務・通信・交通費	18,706	のぞみ園	20,480	経費	0
年会費	285,000	雑費・手数料	15,958	作品売上			
バザー	-	経費小計	34,664				
寄附金	33,000	のぞみ会寄附	150,000				
当年度収入	318,000	次年度繰越	157,056				
合計	341,720	合計	341,720	合計	20,480	合計	0

2021年度豊中のぞみ会後援会 協賛事業報告

開催年月日	催事分類	催事名	会場	収益
2021年度開催	コンサート	コロナ禍のため中止	日本キリスト教団豊中教会	-
2021年度開催	バザー	愛光バザー中止	日本キリスト教団豊中教会	-
2021年11月21日	フリー	愛光フリーマーケットへ	日本キリスト教団豊中教会	20,480
	マーケット	のぞみ園出店		(法人収入)
*2022年10月2日(日)	コンサート	第28回チャリティー	日本キリスト教団豊中教会	企画中

*印は2022年度事業計画

2021年度豊中のぞみ会への寄附金内訳

会計種目		協賛事業会計		後援会本会計		合計(円)	
会計年度		2021年度		2021年度		2021年度	
金額	会費・寄附			70,000		70,000	
	コンサート		150,000			150,000	
	バザー		-			-	
合計			150,000	70,000		220,000	

2021年度後援会本会計並に協賛事業会計 繰越金

会計種目	協賛事業会計	後援会本会計	合計(円)
年度繰越金	105,153	157,056	262,209

豊中のぞみ会後援会のあらましとお願い

●後援会のうつりかわり

- 1985年(昭和60年) 簡易通所授産施設「のぞみ園」創立(園長 竹内良一氏)
- 2001年(平成13年) 社会福祉法人豊中のぞみ会に改組(理事長 竹内良一氏)
- 2002年(平成14年) 後援組織「のぞみ園を支える会」発足(代表 竹内久美子氏)
- 2008年(平成20年) 後援組織「豊中のぞみ会後援会」に改組、会長に日下部吉彦氏
(音楽評論家)顧問に浜村淳氏(映画評論家)を招聘。
- 2017年(平成29年) 会長日下部吉彦氏逝去、会長空席として代行対応
- 2022年(令和4年) 会長に大矢寛治氏(前豊中のぞみ会理事長)を選出、就任。

●後援組織「のぞみ園を支える会」発足のいきさつと目指すもの

法人の初代理事長竹内良一氏(元豊中市議)の肝入りで始められた「支える会」は無認可施設から法人施設への発展に伴い、重度知的障がい者の授産、介護事業の経営安定化に公的支援のみでは限界があり、地域を含む広い支援者(300名規模)の募集と組織の確立を目指すものでした。

豊中のぞみ会の施設「のぞみ園」「のぞみ荘」の移転は数度に及ぶが、近い将来に予想される自然災害に耐える安全な建物の確保の課題に直面している。資金的な長期対応に後援会の役割が期待される。

●みなさまへのお願い

- (1)後援会ご入会、並びにご友人、お知り合いの方々へのご紹介、おすすめ。
- (2)当会事業(チャリティーコンサート、バザー等)へのお申込み、ご参加。
- (3)当会役員(ボランティア)へのご応募、ご協力(得意分野のお手伝い、ご奉仕)

●お問い合わせは後援会事務局 TEL06-6843-6666、FAX06-6845-5327

Eメール:toyonakanozomikai@rondo.ocn.ne.jp

編集後記 コロナ禍第6波で明けた2022年、6月で収束かと思われたが7月より感染が急上昇し第7波となった。昨年度は断念したチャリティーコンサート、今年度はコロナと共存する覚悟で第28回を企画しました。ヴァイオリンの聖地、クレモナで活躍中の横山令奈さんの帰国を待って、ご出演の願いが叶いました。第7波の収束を願う10月の公演には万全の準備で臨みたいと願っています。世界中の感染症と東欧をはじめとする世界中の紛争がしづまり、平和と希望の2022年となることを祈っています。皆さまのご健康が守られますように (T.S)

発行所:豊中のぞみ会後援会

会長:大矢寛治 顧問:浜村 淳 会計:宗倉 勁

理事:石原和代、小笹彰三、新田浩史、星屋好武、 監事:阿部恵美代

事務局:〒560-0032 豊中市蛸池東町1丁目1番10号 社会福祉法人豊中のぞみ会内

TEL06-6843-6666 FAX06-6845-5327 郵便振替 00990-0-203686

メールアドレス:toyonakanozomikai@rondo.ocn.ne.jp

編集責任者:宗倉 勁